

綾瀬市議会議員

令和第12号

令和5年7月15日号

笠間こうじ通信

綾瀬市政へのご意見ご要望をなんでもお聞かせ下さい！

今回のこうじ通信は、**令和5年3月定例会**、4月23日投開票の市議会議員選挙直後開会の、**令和5年5月臨時会**、**令和5年6月定例会**の報告を掲載します。市議会議員1期4年任期の最後の**3月定例会一般質問**では、4年間の総括的な質問を行い、新たな4年任期が始まる**6月定例会一般質問**では、選挙期間中にいただいた市民の皆様の声から、小学生の放課後支援について質問しました。

令和5年綾瀬市議会5月臨時会審議結果

議長・副議長の選挙、常任委員会委員選任等が審議されました。

(主な内容・概要のみ記載しています)

4月23日(日)投開票の綾瀬市議会議員改選を経て、市議会の基本単位となる新たな会派が結成されました。私は**保守系会派「志政あやせ」**に所属しました。この会派の所属議員は**8名で議会最大会派**となります。予算審議、条例審議において、市長はじめ、市行政の対して、しっかりと意見が言える体制となりました。

それに続き、5月15日(月)**5月臨時会**が開かれ、議長・副議長の選挙が行われました。議長に古市正氏(志政あやせ)、副議長に三谷小鶴氏(公明党)が選任されました。

また、常任委員会委員、特別委員会委員、議会運営委員会委員等が選任され、併せて委員長、副委員長が選任されました。私は**経済建設常任委員会委員長、議会報編集員会副委員長、高座清掃施設組合議会議員(監査委員)、下水道運営審議会会長、都市計画審議会委員**となりました。(任期は1年です)



「住み良いまち・住み続けたいまち綾瀬市」の
実現に向けて行政を改善するため、私は市議会議員として
皆様のご意見ご要望の具現化に向けて精一杯頑張ります！

TEL0467-78-2128 fax0467-78-2348

mail: kojikasama@yahoo.co.jp 事務所:綾瀬市早川3211番地

令和5年綾瀬市議会3月定例会審議結果

令和5年度一般会計当初予算他各種条例が議決されました

(主な内容・概要のみ記載しています)

1. **令和5年度一般会計予算案**が上程され審議されました。**予算規模**は過去最大の**317億3千万円**、**市税収入**は前年比で6億6千万円増の**134億7千万円**となりました。
2. 光綾公園にて、リニューアルされる**バラ園**が**有料化**となり、条例改正が行われました。4月～6月、10月～11月のバラ開花時期、綾瀬市民は**大人400円、65歳以上の方300円、小人(小中学生)150円**となり、綾瀬市民以外は2倍の金額となります。
3. **小児医療費助成事業の拡充**が予算化されました。本年7月より、これまで中学校終了までだった医療費無償化を**18歳までに延長**されます。今年度末までの9か月分2,130万円が予算化されました。
4. **待機児童解消のために**、保育士確保が必要です。そこで**処遇改善給付金**(保育士1人当たり月額1万円)の支給と採用から7年以内の1人暮らしの保育士に対する**家賃補助**(月額4万円)の支給のために約3,000万円が予算化されました。
詳細は綾瀬市役所(0467-77-1111)か、笠間こうじ(78-2128)まで...

一般質問の内容・3月16日(木)(議員一人50分が与えられています)

質問テーマ「**障害者雇用の取組・ICTを活用した支援教育充実・他2点**」

- ①初当選から4年間毎年1回質問してきた、**綾瀬市の障害者雇用の各種取組**について確認し、また各種提案を行いました。特に市役所内で勤務する障害者の就労環境については、これまで様々な提案を行ってきましたので、詳しく確認しました。現在は事務棟5階に専用の執務室を設け、明るい環境でお仕事をされています。今後は障害の特性を理解しつつ、**キャリアアップ**が図れるような業務を行うなど、やりがいを持って仕事に取り組めるよう、**サポート体制充実**を求めました。
- ②**ICTを活用した支援教育充実**については、児童生徒に一人一台のタブレット端末が導入された当初から提案してきました。特別な支援が必要な児童生徒だからこそ、一人一人の特性に合わせた取組が必要で、タブレット端末活用することで、それが可能になると考えました。**導入から2年が経過**した現在の活用状況を確認したところ、**特別支援学級などで有効活用**されていることがわかりました。今後もさらなる研究を求めました。
- ③**市内の浄化槽の管理状況**については、河川の水質汚染防止の観点からも、合併処理浄化槽へのスムーズな交換を進めるための補助を促進するとともに、家計負担軽減のため、**汚泥処理費用への補助支給**を引き続き求めました。
- ④**企業版ふるさと納税**の取組推進については、1年前に質問した時から積極的な取組を行い、企業から、寄付を受入れるなど、成果が上がりました。本年度は企業と綾瀬市をつなぐ**ポータルサイトへ登録**を行い、**企業からの寄付受入れ目標を500万円**に設定し取組を進めます。

令和5年綾瀬市議会6月定例会審議結果

令和5年度一般会計補正予算他各種条例が議決されました

(主な内容・概要のみ記載しています)

1. コロナ禍の物価高騰の影響による、児童生徒の保護者の経済負担を軽減する為、本年9月から来年3月まで、市立小中学校に通う児童生徒の給食費を半額とする為の予算8576万5千円を計上しました。小学生が現行月額4,400円が月額2,200円、中学生が現行月額4,900円が月額2,450円となります。財源は全額、国の地方創政臨時交付金を活用します。

2. コロナ禍の物価高騰の影響による、経済負担軽減のため、住民税非課税世帯8,290世帯と住民税均等割のみ課税世帯1,300世帯に月額3万円を支給するための予算3億8百万円を計上しました。財源は全額、国の地方創政臨時交付金を活用する予定です。

詳細は綾瀬市役所(0467-77-1111)か、笠間こうじ(78-2128)まで...

一般質問の内容・6月15日(木) (議員一人50分が与えられています)

質問テーマ「小学生の放課後支援について」

子ども家庭庁創設・子ども基本法施行に伴い、国の子ども政策が大きく変化します。これまで各省庁が分野ごとに取り組んでいた子ども政策が、子ども家庭庁のもとに一元化されます。また今年の秋に国において「子ども大綱」が策定され、それに合わせて、「市町村子ども計画」策定が綾瀬市においても努力義務とされました。

そういった状況を背景に、今回は子ども政策のうち、小学生の放課後支援について、市の取組を質しました。まず「放課後児童クラブ(学童保育)」の保育料について質問しました。4月の選挙戦のさなか、綾瀬市の保育料が他市と比べて高いとの声を伺いました。実際調べると他市よりも高い保育料となっていました。

学童保育のこれまでの設置経緯の他市との比較、人件費高騰、物価高騰など、保育料の値下げは難しい状況ですが、それでも本当に困っている方には保育料を減免すべきだと市長に求めました。市長は低所得のひとり親家庭への保育料減免に向け、検討に入ると答弁しました。そのほか「あやせっ子ふれあいプラザ(プラザ)」については、学校側との連携強化を求めました。児童館については、老朽化に伴う再編時には、子ども基本法に基づき、子どもや、子ども養育する方の意見をしっかりと徴収し、再編計画に反映すべきと求めました。

【プロフィール】昭和48年8月18日生 早園小学校・城山中学校・県立海老名高校・桜美林大学経済学部卒業(体育会剣道部主将)【略歴】綾瀬市商工会青年部長・(一社)綾瀬青年会議所理事長・綾瀬市消防団早園分団副分団長・(公社)大和法人会青年部会長・早川自治会体育部員等を歴任【現在】綾瀬市議会議員2期目(経済建設常任委員会委員長・議会報編集委員会副委員長・高座清掃施設組合監査委員)・綾瀬市剣道連盟副会長(剣道錬士六段)・(公社)宅建協会県央東支部副支部長・綾瀬市商工会青年部OB会長・不動産会社㈱リミテッド・ネットワークシステム代表取締役・行政書士笠間功治事務所

一般質問はインターネットでもご覧になれます!
【綾瀬市議会インターネット中継】で検索!



式典でご挨拶させて頂きました→

**市民に寄添う市政
を実現します!!**

←当選証書をいただきました。
身の引き締まる思いです!



↑会派での街頭演説

選挙期間中、約40回の街頭演説を行いました→



支援いただいている企業の入社式にて↑



笠間こうじLINE公式アカウントへ

登録をお願いします! ↑